

かみたか



HP がみられます

～ 抱 夢 (HOME) ～

発行:令和3年11月26日 文責:加倉井 千秋

修学旅行 (6年)

今年の修学旅行は、2日間ともに福島方面でした。会津地方は、江戸時代から明治時代への歴史の転換点として、重要な役割を担った場所です。飯盛山から炎に包まれた城下を白虎隊の志士たちがどんな気持ちで見つめていたか、幕末に想いを馳せることができました。絵付け体験をおこなった「赤べこ」は、平安時代に蔓延した疫病を払った赤い牛が由来と言われています。新型コロナウイルス感染症の終息を願って絵付けをしました。「野口英世記念館」には、細菌学者野口英世の生家がありました。



医学を志し、渡米後数々の感染症にかかわる細菌の研究で世界的に有名になったことから、努力を重ねることの大切さを感じました。第2日目は中通り、浜通り地方の見学です。あぶくま洞では、長い時間をかけ自然に出来あがった鍾乳石の造形に驚くばかりでした。「アクアマリンふくしま」は、親潮と黒潮の出会う潮目となるいわき市にあり、生態系を意識できる環境型水族館です。様々な生物の進化の様子を知ることができました。

感染症対策でもある「検温」「消毒」は行く先々で徹底されていました。日時・方面が変更になっての活動でしたが、無事、修学旅行を実施できました。保護者の皆様を始めとして、ご尽力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

校外学習 (4年)

社会科の学習で使用している高根沢町版副読本にも取り上げられている「宇津救命丸」に校外学習に出かけました。



騎乗したまま通ることのできる長屋門をぬけ、「宇津誠意軒」「宇津史料館」を見学しました。宇津救命丸が生まれるまでの工程や、全国に広まった時代の世情、様々な漢方を調合して作られており努力の末にできた薬であることを知り、先人の薬に対する情熱を知ることができました。工場南側にある「宇津薬師堂」は、日光東照宮の陽明門にも似た造りのお堂で、高根沢町の指定文化財にもなっています。



子どもたちは見学したことをまとめ、今後自分たちにできることを考えていきます。

遠足 (1・2年)

朝のうちは霧に包まれていましたが、「ツインリンクもてぎ」に到着する頃には、遠足日和となっていました。「SUMIKA」は、本物の森のような巨大なアスレチックやスイングボールなどの遊具もあり、子どもたちは大喜びでした。初めのうちはドキドキしていた電動カート教室でも、あっという間に上手に運転していました。

昼食は、レースが行われるグランドスタジアムの観覧席でいただきました。バイクの大きな音に少し驚いていたようです。事前に話し合った活動のきまりを守り、皆で楽しく過ごすことができました。



環境整備ありがとうございます。

20日(土)に、総務部長の島田様、副部長の五月女様が、持久走大会に向け走路のコース整備をしてくださいました。道路脇の雑草が伸び放題になっていた箇所が見違えるほどきれいになりました。同日、学校支援ボランティアの方々8名がお越しくださり、教室の窓のさんや児童用トイレの清掃をしてくださいました。清掃活動だけでは行き届かない箇所を行ってくださっていました。ありがとうございました。



11月は「英語MONTH」

英語を主とした外国語により親しみ、生活の中で使えることをねらいとして様々な取り組みを行いました。



「英語でゲーム」

5年外国語科の時間に、清水先生、中村先生、チトコ先生が、ゲームのルールやゲームを行う上で必要な表現を、英語で教えてくださいました。ゲームが白熱すると、日本語も飛び交っていました。

「外国の文化にふれて」



中村先生に中国に駐在された際のお話をさせていただきました。中国の文化にふれるひと時になりました。

「英語での読み聞かせ」

チトコ先生に子どもたちがよく知っている「はらぺこあおむし」の読み聞かせをしていただきました。



「上高ハロウィンシールラリー」



先生とあいさつを交わしてシールをいただきます。あちらこちらでこんな会話が飛び交いました。

「Trick or Treat」
「Happy Halloween」
「Here You Are」
「Thank You」

ふれあい学習(3年・5年)

シニアクラブの皆様をお招きして3年生と5年生が、「ふれあい学習」を行いました。このふれあい学習は、地域の皆様に昔から伝わる様々なことを教えていただくことで、地域を知るきっかけとなっています。シニアクラブの皆様とのふれあい活動は、今後1年生でも予定されています。

活動を通して、より一層、地域を愛する子どもたちになることを願っています。

3年生は「昔の遊び」を教えてくださいました。コマまわしやだるま落とし、輪投げや羽根つき、お手玉、カルタ取りなどを教えてくださいました。



きながら、楽しく活動することができました。皆で会話をしながら遊ぶことの楽しさを知ることができました。

5年生は、ぼうじぼの由来を話していただいた後、総合的な学習の時間に稲刈り後のわらを活用して「ぼうじぼ作り」行いました。最初

は、戸惑っていた子どもたちもすぐにわらの扱いに慣れることができました。自然の恵みへの感謝を知ることができました。



「言葉を大切に」

一つの言葉でけんかして 一つの言葉で仲直り
一つの言葉で頭が下がり 一つの言葉で笑い合い
一つの言葉で泣かされる 一つの言葉はそれぞれに
一つの言葉はそれぞれに 一つの心をもっている
きれいな言葉はきれいな心 優しい言葉は優しい心
一つの言葉を大切に 一つの言葉を美しく

(作者不詳)

けんかをしたり嫌なことがあったりしたときに、乱雑な言葉を使ってしまっていることはないでしょうか。言葉は心をもっています。きれいな言葉はきれいな心の表れであり、優しい言葉は優しい心の表れであるなど、言葉が人をつくれます

12月には「人権週間」があります。様々な活動に取り組み、普段何気なく使っている「言葉」について各学級で話し合っていきます。

感謝の集い

日ごろからお世話になっている皆様をお招きして感謝の気持ちを伝える「感謝の集い」を行いました。

代表の子どもたちが感謝の手紙を読み、花鉢をお贈りしました。感謝の集いにはお呼びできませんでしたが、日頃お世話になっているスクールバス、スクールタクシー



の運転手様、みんなの野菜広場でお世話になっている皆様にも、後日、手紙と花鉢をお届けしました。

